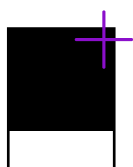


## 効果はインキ削減だけではありません

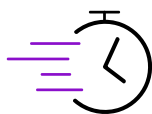
強力な色変換インテリジェンスでインキ消費量を最大30%削減

KODAK PRINERGYインキオプティマイズは、印刷の安定性やインキ量削減に役立つKODAK PRINERGY COLORFLOW Proソフトウェア用のオプションです。洗練されたアルゴリズムがカラーを計測し、画像の見た目や文字や線画のシャープさを維持したまま、インキ使用量を削減します。色分解のバランスが調整され、印刷の安定性が向上します。



### 印刷物の安定性を向上

CMYインキをブラックに置き換え画像を生成することで、特に中間調の色の一貫性を高めます。



### 時間短縮と無駄の削減

このソリューションは入力処理もしくは出力時に適用できるため、最終段階で印刷機が変更となった場合の再処理時間を削減することができます。色の一貫性の向上により、印刷機上でより早く色が合うため、刷り出し時間と損紙を削減できます。



### 正確な色再現

一次色や二次色を保持し、スミ文字や線画などの純粋なカラー要素がシャープで鮮やかに再現されます。総インキ量（TAC）の抑制にもなり、さらにインキコントロールを向上させます。



インキオプティマイズを  
自動化ワークフローで使用



### 印刷機でのメリットを引き出す

インキの使用量を減らすことで印刷紙面の乾燥性が良くなり、見当調整の向上、省エネルギーにつながります。インキ使用量を減らすことは、より高速に印刷したり、品質を犠牲にせずに様々な用紙を使用したりできるというメリットもあります。



インキオプティマイズは、一部のカラーインキをブラックに置き換えることで、インキ使用量や印刷時間を削減します。



インキオプティマイズ  
なし

最終結果



CMYチャンネル



Kチャンネル



インキオプティマイズ  
あり

全体のインキ使用量を  
減らしても、オリジナルの色の  
鮮やかさは維持されます。

最終結果



CMYチャンネル



Kチャンネル



## オペレーティングシステム

Microsoft Windows Pro 10または11、Microsoft Windows Enterprise 10または11、Microsoft Windows Server 2019または2022  
Macコンピュータ: macOS Monterey (12.x), macOS Ventura (13.x), macOS Sonoma (14.x) 動作のIntelまたはM2プロセッサ

## システム推奨環境

- 2 GB RAM (以上) ; 4 GB RAM (推奨)
- Quad-Core Intel Core i7プロセッサ
- ADOBE Readerソフトウェア (レポート表示用)

## 必要条件

KODAK PRINERGY COLORFLOW ProソフトウェアによるKODAK PRINERGY Workflow

## 対応計測器

- i1 Pro 3分光光度計 (注: i1 Pro 3 Plus分光光度計には非対応、第一世代i1 Pro (UVおよび非UV)、i1 Pro 2 はサービス終了 (EOSL) )。
- i1 Pro 3分光光度計用 X-Rite iLiOテーブル
- iSis 2分光光度計
- iSis 2 XL分光光度計
- Konica Minolta Myro-9分光光度計

KODAK カラーサポートチームは、お客様のカラーマネジメントツールをニーズに合わせて最適化いたします。

[KODAK.COM/GO/PRINERGY](https://www.kodak.com/go/prinergy)



© Kodak, 2025. KODAK, COLORFLOW, PRINERGY および KodakロゴはKodak社の商標です。  
仕様は予告なしに変更される場合があります。K-1066.25.11.13.JA.03

2025.12WW

コダックジャパン <https://www.kodak.com/ja>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285 (営業代表) 大阪: 050-3819-1266 名古屋: 050-3819-1265 福岡: 050-3819-1270